

ともにつくる 一人ひとりが主役の ひた  **いた**

# 市議会だより

第**123**号

としお  
地域おこし協力隊 荒木智雄さん

## も く じ

- |                                |                                  |
|--------------------------------|----------------------------------|
| ●第2回定例会で審議した議案とその結果<br>…2～3ページ | ●議会報告・意見交換会のアンケート結果<br>…12～14ページ |
| ●市政に反映、皆さんの声(一般質問)<br>…4～9ページ  | ●議会の動きなど<br>…15ページ               |
| ●各委員会の議案等の審査結果など<br>…10～11ページ  | ●インタビュー、編集後記<br>…16ページ           |

●発行日／平成30年7月31日 ●発行／日田市議会 ●編集／議会報編集委員会

# 平成30年 第2回(6月)定例会 6/7～6/27 21日間

本定例会では、条例の制定と一部改正や、1億5,437万9千円を追加する平成30年度一般会計補正予算など15件の議案について審議を行い、次のとおり決定しました。

## ■本定例会で審議された議案とその結果

| 議案番号      | 件 名                                          | 議決結果        |
|-----------|----------------------------------------------|-------------|
| 議案第57号    | 日田市犯罪被害者等支援条例の制定について                         | 原案可決 (全会一致) |
| 議案第58号    | 日田市税条例等の一部改正について                             | 原案可決 (多 数)  |
| 議案第59号    | 日田市都市計画税条例の一部改正について                          | 原案可決 (全会一致) |
| 議案第60号    | 日田市税特別措置条例の一部改正について                          | 〃           |
| 議案第61号    | 日田市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について   | 〃           |
| 議案第62号    | 日田市飲用井戸施設条例の一部改正について                         | 〃           |
| 議案第63号    | 日田市国民健康保険税条例の一部改正について                        | 〃           |
| 議案第64号    | 平成 30 年度日田市一般会計補正予算 (第 1 号)                  | 〃           |
| 議案第65号    | 専決処分 (日田市税条例の一部を改正する条例) の承認について              | 原案承認 (全会一致) |
| 議案第66号    | 専決処分 (日田市都市計画税条例の一部を改正する条例) の承認について          | 〃           |
| 請願第 4 号   | 地方自治の尊重と安全な暮らしを守るための日米地位協定の改正を求める意見書提出に関する請願 | 不採択 (多 数)   |
| 請願第 5 号   | 「義務教育費国庫負担制度の復元・拡充を求める」意見書提出に関する請願           | 採 択 (全会一致)  |
| 意見書案第 1 号 | 「義務教育費国庫負担制度の復元・拡充を求める」意見書                   | 原案可決 (全会一致) |
| 議員提出議案第3号 | 議員派遣の件について                                   | 〃           |
| 決議案第 1 号  | 市の事務執行に対し猛省を促す決議 (※次のページに全文を掲載)              | 〃           |

## 平成30年第2回定例会 賛否の状況(全会一致以外)

| 議案番号   | 議決結果 | ※賛否 |    | 会派名、議員名及び賛否の別 |      |      |      |      |      |       |      |      |      |      |     |       |      |     |       |       |      |      |      |
|--------|------|-----|----|---------------|------|------|------|------|------|-------|------|------|------|------|-----|-------|------|-----|-------|-------|------|------|------|
|        |      |     |    | 市政クラブ         |      |      |      |      |      |       |      | 新世ひた |      |      |     | 市民クラブ |      |     |       | 日本共産党 |      | 公明党  |      |
|        |      | 賛   | 反  | 嶋崎健二          | 坂本盛男 | 森山保人 | 財津幹雄 | 安達明成 | 渡辺孝裕 | 高倉和一郎 | 梅原竜也 | 飯田茂男 | 石橋邦彦 | 居川太城 | 三苫誠 | 中野哲朗  | 溝口千壽 | 高瀬剛 | 古田京太郎 | 井上正一郎 | 日隈知重 | 大谷敏彰 | 松野勝美 |
| 議案第58号 | 可決   | 18  | 2  | ○             | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     |      | ○    | ○    | ○    | ○   | ○     | ○    | ○   | ○     | ●     | ●    | ○    | ○    |
| 請願第4号  | 不採択  | 6   | 14 | ●             | ●    | ●    | ●    | ●    | ●    | ●     |      | ●    | ●    | ●    | ●   | ○     | ○    | ○   | ○     | ○     | ○    | ●    | ●    |

※賛否は原案に対するものとし、「○」は賛成、「●」は反対(不賛成)、「欠」は欠席を表します。  
議長(飯田 茂男)は、可否同数のとき又は特別多数議決のとき以外は表決に加わりません。

## 賛否の主な討論の内容

### ■議案第58号

#### (反対討論)

給与収入と給与所得控除の上限引下げは、勤労世帯中間層が増税となり、所得金額で算定される

社会保障制度の適用に不利益が及ぶ危険性がある。

市民の暮らしに影響を与える問題がある。

■請願第4号

(賛成討論)

市民の基本的人権を守り、地方自治の尊重を図り、地域生活の安全な暮らしを守るため、昭和42年9月に沖縄の祖国復帰に関する要請を決議した日田市議会が率先して政府に意見書を提出すべき。

ドイツとイタリアには大規模な米軍基地があるが、事故や低空飛行訓練では国内法が優先し、地

位協定の改定の実績がある。日本は国全体の問題として取り組んでいるとは言えない。請願者の思いを重く受け止めるべき。

(反対討論)

本年5月の全国市議会議長会定期総会で九州部会が提出した日米地位協定の抜本的な改定についての議案が決定されており、日田市単独ではなく国県等全体で取り組むべき。

## 市議会は、下記の決議を全会一致で可決しました。

### 市の事務執行に対し猛省を促す決議

市では、平成28年熊本地震により被災した永山城跡石垣の災害復旧工事において、平成28年度から平成30年度にかけて約5,767万円の予算で修復工事に取り組んでいた。しかし、平成29年10月に修理委員会委員からの工事対象範囲の拡大が必要との指導を受けたにもかかわらず、追加の予算措置をしないまま工事を実施した結果、約520万円の予算不足を生じさせた。

本来、平成29年10月に修理委員会委員から工事対象範囲拡大の指導を受けた時点で業者から見積りを取り、設計変更や業者との協議書の締結、補正予算案を組むなど必要な事務処理をすべきであった。また、平成30年3月に工事費が確定し予算不足が判明した後においても、市長への報告が5月になるなど2か月もの日数を要していることは、適切な報告・連絡・相談が徹底されているとは到底言えない。

また、今定例会に、当該修復工事の補正予算を

議案上程しているが、議会が議案を否決した場合は行政サービスの停滞や、行政不信を招く恐れがあるため、議会としては苦渋の決断として追認せざるを得ない状況である。このことは結果として、議会の議決権を妨げることとなり、安易な工事実施後の予算計上は明らかな議会軽視と言わざるを得ない。さらに、今回、市営上・中津江バスの回数券の販売ミスも発生するなど、現市長就任後の不祥事が19件発生していることは、不祥事再発防止委員会の取組の成果が出ておらず、市政執行の最高責任者である市長の責任は大きいと言わざるを得ない。

今後、事業の実施に当たっては予算の執行状況を十分把握し、計画的な予算管理を強く求めるとともに、併せて、市民の信頼を回復するため、市長を始め職員一丸となって、不祥事再発防止の徹底を求めるものである。

以上決議する。

平成30年6月27日 日田市議会

## 議会をご覧になりませんか

市議会は、公開を原則としていますので、どなたでも傍聴することができます。車いす（3台分）での傍聴もできます。

皆様のお越しをお待ちしています。

# 市政に反映 皆さんの声



平成30年第2回定例会では、6月14、15日の2日間にわたり、市政に関する一般質問が行われ、11人の議員が諸問題について質問しました。それぞれの質問の中から、その要旨をお知らせします。

## 【一般質問】

より速いペースで進むと  
想定される人口減少にどう  
向き合うか



新世ひた  
中野 哲朗 議員

**質問** 本年3月に公表された国立社会保障・人口問題研究所による最新の推計人口と日田市の目標人口が、より早いペースで乖離している。形骸化が必至となる人口ビジョンを、見直す考

えがあるか。

**部長** 2060年の目標を5万人としている。その実現を目指すことに変わりはなく、人口ビジョンの見直しは考えていない。

**質問** 限られた財源で、人口減少を乗り越えての地方創生の実現を図るには、事業の「選択と集中」を図り、日田ならではのより厳しい取組が必要だと考える。バランスを持ちながら、全てを底上げる形でリンクをしていく考えに変わりはないか。

**市長** 基本的な考え方、事業の

進め方は、何も変わらない。

**質問** おおいた子育てほっとクーポン事業で、市町村独自サービスの未実施は、津久見市と日田市だけと聞いたが本当か。

**部長** 御指摘のとおりである。

**質問** ニーズ調査を実施して、使い勝手のよい日田市独自のサービスに取り組む考えはないか。

**部長** 子ども・子育て会議等で御意見を伺うなどして、県とも協議したい。



おおいた子育てほっとクーポン

## ホームページのご案内

<http://www.city.hita.oita.jp/shigikai/index.html>

日田市議会では、ホームページを開設しています。このホームページでは、市議会の結果などを掲載するほか、過去の会議録も検索できます。

また、市立淡窓図書館、各振興センター、振興局、地区公民館には、会議録を備えています。6月定例会の会議録は、9月上旬から閲覧することができます。



【一般質問】

全市一斉の避難訓練に  
取り組むべきではないか



市政クラブ  
安達 明成 議員

**質問** 今年の避難訓練の実施状況はどうだったか。大きな災害に見舞われた日田市だからこそ、市民が一体となった避難訓練に取り組むべきではないか。

**部長** 5つの振興局管内は、6月の防災週間中に全戸参加で取り組んでいるが、それ以外の自主防災組織は一部でしか実施していない現状。何らかの対策が必要で、全市一斉の訓練という方法も検討していきたい。

**質問** インバウンドの急増や旅行形態、消費動向の変化等、日田市観光振興計画策定時とは観光産業を取り巻く環境が大きく変化している。いろいろな情勢の変化に対応した計画とすべきではないか。

**部長** 観光振興体制の強化や観

光戦略の策定が必要となっており、平成32年度中に計画全体の見直しを検討している。

**質問** 3月のJＲダイヤ改編で、高校生をはじめとする利用者の生活に、大きな影響が出ている。JＲに対して見直しを求めるべきではないか。

**部長** 現状を調査し、実態把握している。改善すべきことは、今後も、市民生活、市民の目線で、車両減の問題等について提案・要望していく。



告知放送端末

【一般質問】

伐採から植栽までの一貫  
作業システムの普及推進を



新世ひた  
三 誠 議員

**質問** 伐採・搬出作業と同時又は連続して植栽まで終わらせる造林作業システムの普及についての考えを伺う。

**部長** 林業の成長産業化を図るためには、造林コストを低減し、主伐後の再造林を着実に進める必要がある。県、林業事業体と連携して一貫作業システムの普及に努める。

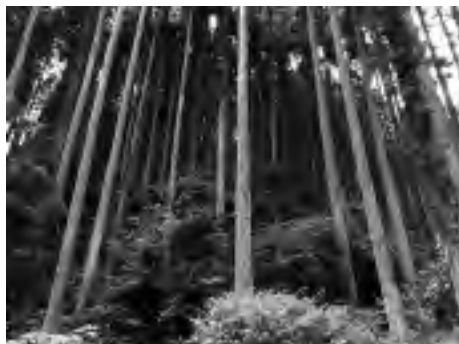
**伐採・搬出作業と災害防止対策**  
**質問** 木材の伐採・搬出後の林地残材処理の対策を伺う。

**部長** 一箇所当たりの伐採上面積や高性能林業機械使用時の林地荒廃防止対策の説明、また、伐採・造材で生じた林地残材流出を防ぐための指導等について、日田市森林整備計画に基づいて、林業事業体など林業関係者を対

象とした説明会を行うなど周知を図っている。

**質問** アライグマ、アナグマの被害軽減対策を伺う。

**部長** 個体数の増加に捕獲が追いついていない。小型箱わなの貸出数を増やし、今後もさらに猟友会捕獲班による捕獲数増加を図るとともに、農家による自衛目的の捕獲も推進していく。



整備された森林

**質問** 持続可能な日田市の構築に向けた今後の取組を伺う。

**市長** 人づくりが重要である。今年度からは小中学校でキャリア教育プログラムを実施し、コミュニティスクールの導入により、地域と学校が一緒になり子供たちを育てていく。さらに住民自治組織の設立を支援しながら、自主防災組織の強化を図っていく。

**質問** SDGs（持続可能な開発目標）の理念を施策の中に取り入れるべきではないか。

**部長** 17項目の目標は一つ一つが互いに関連し、経済・社会・環境における様々な問題解決の糸口であり、本市においても住み続けられるまちづくりにつながるものと考え、非常に重要な



市政を担う市役所

ものである。

**質問** 改正水防法に基づく市の施策について伺う。

**部長** 自主防災組織と連携した避難体制づくりや洪水ハザードマップの作成、地域防災リーダーの育成等30項目の取組がある。

**質問** 今後の防災・減災に対する取組について伺う。

**市長** 具体的な行動の中で対応をしていくことが課題である。

**質問** 日田市の障がい福祉全体の計画である日田市障がい福祉計画の策定が行われたが、前回と比べて変わった点はどこか。

**部長** P D C A サイクル、障がい児への福祉サービスの構築、障がい児への居宅訪問などがある。

**質問** 事例は少ないが日田市でも医療的ケア児は存在する。それに対する支援はあるか。

**部長** 4月から訪問看護ステーションと委託契約しており、必要に応じて看護師を派遣する。

**質問** 障がい者の就労について、ミスマッチ等で辞めていく方がいる。その対応はどうするのか。

**部長** 本年新たに就労定着支援事業を設けて、3年の目標を定めて取り組む。



現在の計画書

**質問** 就労については農福連携という農業分野で働く障がい者も増えている。日田市として具体的な連携や取組はあるか。

**部長** 農福連携のシステムを早急に検討したいので、本年度中に協議会を発足したい。

## 【一般質問】

### SDGsの理念を施策の中へ



公明党 坂本 茂 議員

## 【一般質問】

### 農業と福祉の積極的な連携を



新世ひた 居川 太城 議員

【一般質問】

新清掃センターの安全性と  
ごみ減量



日本共産党  
日隈 知重 議員

**質問** 新清掃センターの建設予定地を、緑町にある清掃センター敷地に決めた。施設の安全性はどうか。

**部長** 大気汚染防止法によってダイオキシン類などの基準が定められている。全てで基準値を下回っている。今年4月から水銀が加えられ6項目になった。

**質問** 清掃センターが稼働して6年目にダイオキシン規制が変わり、基準を上回った。水銀量はこれから測るのか。

**部長** ダイオキシン問題は10億円をかけて迅速に対応した。新たな基準が追加されれば対応する。

**質問** 燃やすごみの量を減らせば排出ガスも減る。事業系ごみを減らす対策はどうか。

**部長** 大量にごみを排出する事業者に処理計画を提出させている。

**質問** 横浜市は、事業系ごみの搬入車輛を厳しくチェックして大幅削減に成功した。さらに減量を図る考えはあるか。

**部長** 事業者に分別の徹底をお願いする。



現在の清掃センター

【一般質問】

小野地区の山腹崩落現場の  
地質調査結果とその対応は？



市民クラブ  
井上正一郎 議員

**質問** 市が平成30年度に5千万円の予算を付けた地質調査を行わない理由は。

**部長** 大分県が土砂災害防止法に基づき、本年3月から実施した調査区域と方法が、市が計画したものと同じであったため。

**質問** 大分県が実施した山腹崩落現場やその周辺部の地質調査の結果はどうだったのか。

**部長** 崩落現場を含め上下1.2kmの7ブロックを抽出し、調査を実施。そのうち下小竹地区の3ブロックでは、地すべりブロックはなし。小野小学校付近の3ブロックでは緊急性は低いと判断した。

**質問** 使わない地質調査費5千万円の今後の活用方法は。

**部長** 今後、災害関連予算とし



復旧が進む小野地区の現場

てハザードマップの作成や、河川監視カメラ、雨量計の設置など必要な予算措置を考えている。

**質問** 地元への報告会では、まだまだ住宅再建などの判断がでない住民がいた。再度詳しく報告会を開催する計画はないか。

**部長** 振興協議会や関係自治会長と相談していきたい。

【一般質問】

養豚場の臭気問題への  
対処を！



市政クラブ  
森山 保人 議員

**質問** 地元で里道や水路の管理が困難な現状への対応を伺う。

**部長** 地元利用者では技術的に困難な工事又は家屋が隣接しているため災害で危険な状況にあり、早期の復旧が必要な箇所は、市が直接施工している。

**質問** 市による直接施工の実態はどうか。

**部長** 平成27年から3年間はそれぞれ4地区で、今年度は予算を増額している。

**質問** 共有地の私道に敷設された水道管が漏水した場合などの市の対応を伺う。

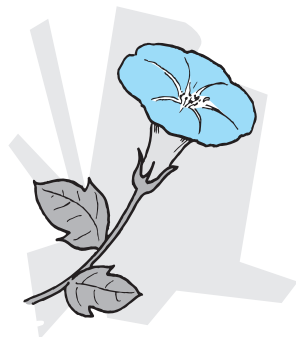
**局長** 管理人及び給水管の所有者が管理することが前提だが、高齢化、独居老人世帯の増加、空き家の点在などで、共同管の修理の負担は重要な課題である。

今後は県下他市の事例や問題点を調査し、やり方を考える。

**質問** 山田原地区の養豚場の臭気問題への対処を伺う。

**部長** 市と県の関係機関と現地調査を行い、2社の養豚業者と協議して消臭効果のある生菌剤や臭気対策剤を散布している。

効果が出るのに2カ月はかかる。今後、養豚場の臭気測定を行い、悪臭対策の効果を検証する。



【一般質問】

小中学校給食費  
口座振替にすべき



市政クラブ  
梅原 竜也 議員

**質問** 現在、津江地区以外は、育友会や子ども会で学校給食費を徴収しているが、宇佐市は今年度から口座振替により直接納付に変わっている。日田市も口座振替にできないか伺う。

**教育次長** 現在、育友会の給食委員に徴収をお願いしており、多額の給食費を一時的に預かって頂いている。給食委員には、

重大な責任があり、また大きな負担になっている。その負担軽減は大きな課題だと認識しており日田市においても口座振替導入を検討していきたい。

**質問** 部活動指導員を今年度から2校4名配置しているが来年度以降、部活動指導員の増員を考えているか伺う。

**教育長** 県教委では、増員して

いく方向と聞いている。市教委としては、部活動指導員の効果等をしっかりと検証し、県教委と一緒に考えていきたい。

**質問** この他、AEDの設置状況等、学習指導要領（英語教育とプログラミング教育の状況）について質問した。



【一般質問】

働き手不足への対応を  
すべき！



市政クラブ  
高倉和一郎 議員

質問

日田管内の有効求人倍率は、平成30年1月から4月の平均値で1.36倍と、引き続き高水準を保っている。働き手不足と地場産業の振興について市の考えを伺う。

部長

昨年度、市内企業を対象に実施した雇用労働実態調査の結果からも、市内企業の人手不足は、かなり深刻な状況にあると認識している。今年度から新たに実施する『日田を担う人材育成事業』で、中長期的に地域人材の育成に努めていく。

質問

企業誘致の考え方を伺う。  
部長

重点的に誘致を行うべき業種や企業規模を絞り込んだ企業誘致戦略を今年度中に策定することとしている。



市民ボランティアによる日本語教室

か。

市長

外国人労働者の雇用や住居に関して、経済団体等と議論をしたいと思っている。農業分野では既に多くの外国人が働いているが、課題があると聞いている。新年度には何らかの対応策を実施できればと考えている。  
質問

この他、駅周辺整備事業、市のガバナンス強化について質問した。

【一般質問】

私用道路内の水道管の漏水  
放置せず市で修繕を



日本共産党  
大谷 敏彰 議員

質問

住宅開発地区の私用道路に敷設してある共同管の漏水は、メーターに反映しないので放置すれば垂れ流しの状態。県下ではほとんどの自治体が修繕している。市が実施したかどうか。

局長

基本的には設置者で維持管理をお願いする。しかし、高齢化の進展、独居老人世帯、空き家の増加といった中で、重要な課題と考えている。今後、他市の事例や問題を調査したい。

質問

老朽化した共同管の更新についても、北九州市や豊後高田市が実施している。一定条件を付けて市が実施したかどうか。

局長

共同管は市内で582箇所42kmある。一度に更新すれば12億円かかる。しかしこれは日田市に限ったことではないので、

他市の状況を調査したい。

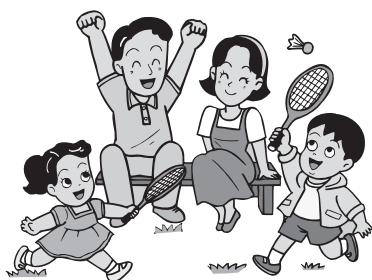
子育て世帯の国保税の軽減

質問

国保加入者の子育て世帯は、均等割りがあるので負担が重い。軽減について、市も必要性は認識していると述べていたが、実施したかどうか。

部長

国に要望している。県段階の国保の担当者会議で、他市の状況や意見を参考にしながら負担軽減を検討するようだ。



報告

各委員会の  
議案等の審査結果

総務環境委員会

永山城跡災害復旧工事  
2委員会連合審査会を開催

一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ1億5437万9千円を追加し補正後の予算総額を390億215万5千円としています。歳入予算の主なもの、水郷日田応援基金の寄付金の増額とコミュニティ助成事業の助成金である諸収入や文化財整備事業の市債の増額及び不足する一般財源所要額を財政調整基金繰入金から措置を行なうもので、このうち教育費県補助金については、公共文教施設災害復旧事業での文化財保存事業費補助金の確定により減額するものです。また、教育債については、先の事業での追加工事が必要となり、不足する財源確保のため起債を

増額したものです。本事業は、追加の予算措置をしないまま工事を実施し、本年4月の工事終了により、約520万円の予算不足に至ったものです。この結果、不適切な事務処理での工事の完了に伴い約113万円の県補助金の減額と起債を増額する歳入補正を追認せざるを得ないことになり、適切な時期に事業費の把握と予算措置及び工事変更契約を行ってれば県補助金の確保と併せて起債の抑制ができた可能性が大きいことを指摘し、今後このようなことがないよう適切な事業執行を強く要望しました。日田市において不祥事再発防止のための行動指針が本年3月に改訂された中で、事業の発生であることから、総務環境委員会と教育福祉委員会は連合審査会を開催しました。



教育福祉委員会

永山城跡復旧工事の  
不適切処理

今回の補正予算は、平成28年熊本地震により被災した永山城跡石垣の災害復旧工事において、現場状況に応じた施工範囲の拡大及び新たに確認された隣接石垣の<sup>はら</sup>積み部分の補修工事費用を追加するものです。このうち施工範囲の拡大部分については、修復に関する工法やその他アドバイスを行う修理委員会の委員から昨年10月に現地での指導により、判明しました。

この結果、教育委員会は、事業費の増額が予想できたにも関わらず、事業費の見積りを取らず、設計変更や施工業者との協議書の作成など基本的な業務を怠り、予算措置が無いまま事業を執行し、本年4月には石垣の復旧工事が終了してしまいました。

本来ならば、昨年の10月時点で補正予算の計上を検討し、議会に報告して予算の確保を図るべき案件でしたが、それがなされず、今議会まで何ら説明が無いままの執行部の対応は、議会軽視と言うべき事案です。しかし、それをもって予算を否決した場合、工事の遅延や施工業者へ工事代金を支払えなくなるため、やむを得ず可決しました。今後、事務事業の執行体制の原点に立ち戻り、適切に対応するよう強く付言すると共に委員会の総意をもって、同様の事案が繰り返されることがないように、厳重に注意を促しました。



永山城跡石垣復旧工事現地調査

産業建設委員会

雨水流下能力の向上で  
浸水被害の軽減を

○城内雨水幹線外管渠調査

昨年7月の九州北部豪雨により城内雨水幹線沿い地域が浸水被害を受けました。このため、この雨水幹線の流下能力を4区間に分け、改修工法等の検討を行ない流下能力の改善につなげようとするものです。工法は水路断面を大きくするものと水路底切り下げの二つで検討。これらにより、最大流下能力が各区间で、1.1倍から2倍の向上が図られることが説明されました。また、これらに必要な概算事業費は設計、工事費合わせて5億6千5百万円であるとの説明も受けました。

○林業関連の繰越明許費の説明  
★特用林産復旧支援事業補助金  
椎茸生産用ハウス2棟の災害復旧が隣接の河川復旧工事の遅

れのため完了できずに繰越となるもの。

繰越額 約330万円

★林業用機械等復旧支援事業

本年3月の新たな事業のため制度の周知や申請手続きなどに日数を要したため、繰越となった。

繰越額 400万円

★林地及び林業用施設災害復旧工事

昨年の豪雨災害の林道の災害復旧工事の完了に日数を要するため。

繰越額10路線約2億5千万円



内水面の現地調査

議員相互間の自由討議  
を実施

この取組は、市政が抱える課題を共有し、今後の議会活動において議員間相互の理解を深め、合意形成に努めることを目的とし、昨年の12月11日（月）に試行的に行い、今回、6月定例会中の19日（火）に本格的に実施しました。

今回は2人の議員が、「若者政策に関する提言について」と「新清掃センター建設計画の検証について」と題し、それぞれの意見を発表・提起し、その提起に基づき、各議員間で自由に発言しました。

今回提起された議題は、市政が抱える重要な案件であることから、今後の市議会としての取組について大きな意味を持つものであり、大変有意義なものとなりました。

意見書

6月定例会では、次の意見書を採用し、国の関係機関に送付しました。

●「義務教育費国庫負担制度の復元・拡充を求める」意見書

地方教育行政の実情を十分に認識し、地方自治体が計画的に教育行政を進めることができるよう、次の3点について要望するもの。

1 教育環境改善のために、計画的な教職員定数の改善を推進すること。

2 教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に復元すること。

3 少人数学級を推進するとともに、複式学級を解消すること。

## 議会報告・意見交換会を開催しました

日田市議会では4月24日から5月18日にかけて、市内18会場で議会報告・意見交換会を開催しました。今回も昨年度と同様に市民の皆さんとの意見交換をより重視するとともに、地域にとって身近な問題をそれぞれの会場で取り上げる方式で行い、地域の公民館などにお伺いしました。

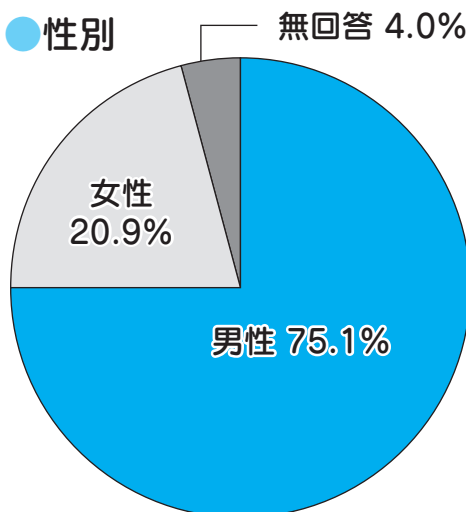
また、各会場でいただきました執行部に対する意見要望等は、各常任委員会で協議し、担当部長に伝え、報告会の概要（報告書）については、秋ごろに関係自治会及び各公民館に配布する予定です。

なお、報告会参加者にご協力いただいたアンケートの結果は以下のとおりです。いただいた貴重なご意見を踏まえ、これからの議会活動の参考としていきます。

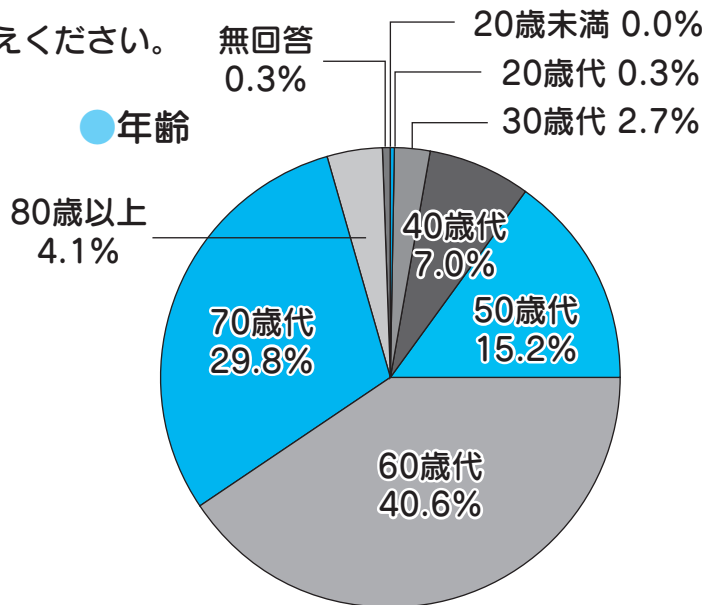
アンケート集計結果（報告会参加人数428人 アンケート回収数373件 回収率87.1%）  
（参考：平成29年度参加者数448人 アンケート回収数373件 回収率83.3%）

### 問1 あなたの性別、年齢をお答えください。

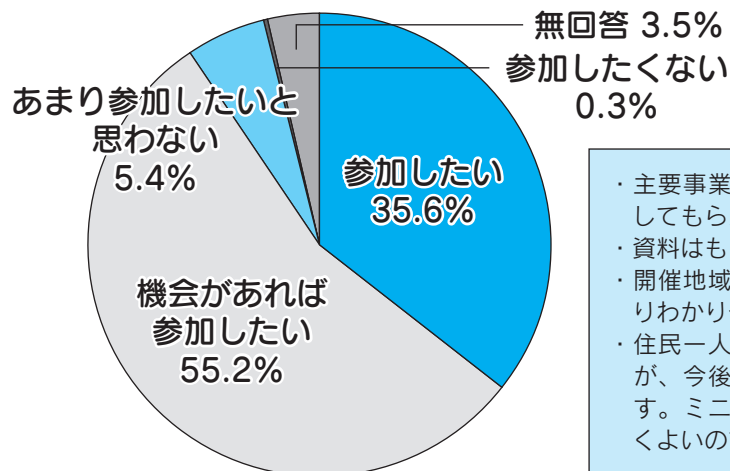
●性別



●年齢



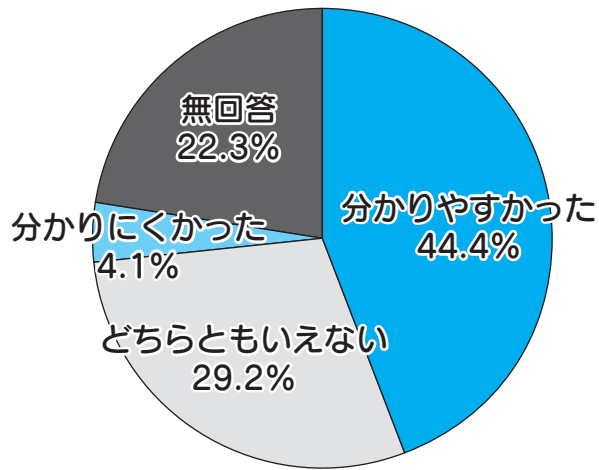
### 問2 昨年度から報告会の開催単位を地区から自治会（合同開催可）と改めました。今後もこのような報告会に参加したいと思いますか。



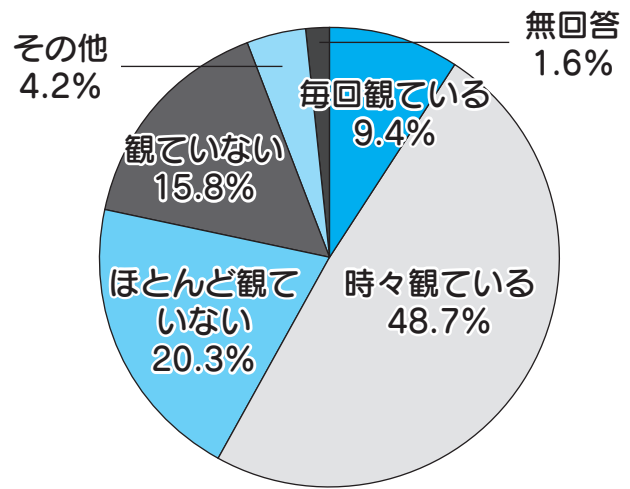
#### 「報告会の形態」に関する参加者の意見（一部）

- ・ 主要事業だけでなく、報告会場に合わせた報告も同時にしてもらえると、より良い報告会になると思われる。
- ・ 資料はもう少し金額等を詳細に示してほしい。
- ・ 開催地域に関係した予算、事業の説明を加えたほうがよりわかりやすく、身近になると思う。
- ・ 住民一人ひとりがもっと関心を持たなければと思いますが、今後も報告会を継続していくことが大事だと思います。ミニ交換会やテーマを絞った会の開催も分かりやすくよいのではないかと思います。

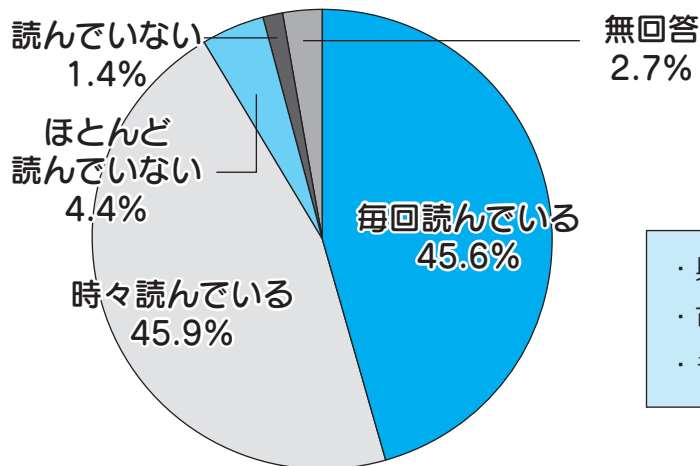
**問3** 本日の報告会の説明は  
いかがでしたか。



**問4** ケーブルテレビで放送している  
市議会一般質問の放送はご覧に  
なりますか。



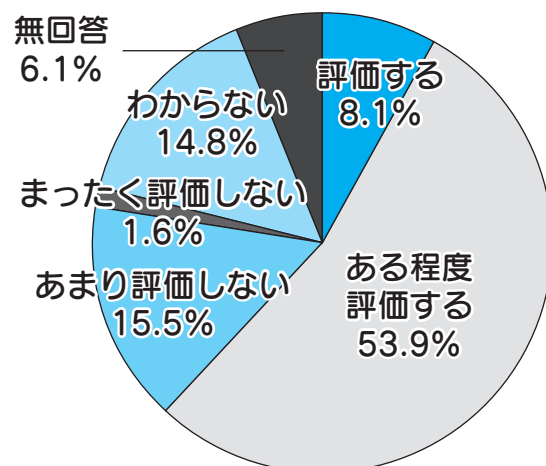
**問5** 議会が発行している「ひた市議会だより」をご覧になりますか。



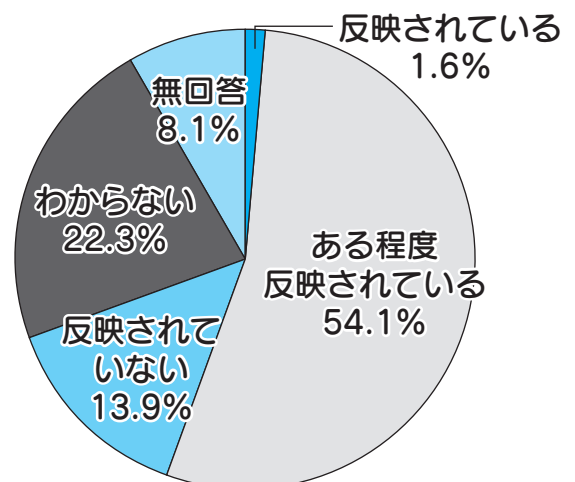
ほとんど読んでいない、  
読んでいない人の理由(一部)

- ・興味がない。
- ・市報を読んで不審に思ったところだけ読む。
- ・もっと簡単に書いてほしい。

**問6** 現在の市議会をどう思  
いますか。



**問7** 市議会に市民の声が反映されて  
いると思いますか。



## 問8 市議会に対するご意見・ご要望の一部

- ・みなさん多忙と思うが、住民が言うように三現主義で、現場を見て、現場の声を聴くことが大切ではないでしょうか。行政は住民にいかに関与するかが使命ではないでしょうか。
- ・市議会の活動内容がよく分からない。
- ・意見交換会での発言は市への伝達だけでなく、その後の結果も確認してもらいたい。
- ・話しやすい議員の方が多く、とても身近に感じています。
- ・意見交換会を今後も是非していただきたい。地元のことを今後どうしていくかを話し合う場として。
- ・市政を行うのに市に対して「どうするんだ！」という言い方でなく、議員も一市民なのだから、「一緒に頑張るから市も頑張れ！」と言ってほしいです。
- ・議員が政策立案し、人口減少、少子高齢化対策に自ら先頭に立ち実行してほしい。政策を運営する立場に立って、行政とともに知恵と工夫を凝らして行動してほしい。
- ・通告を長々と読み上げる議員さんがい

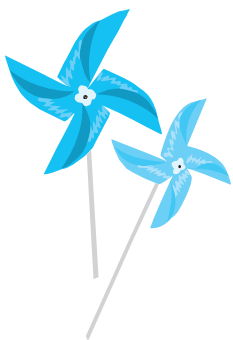
るが、説明は短く、もっと市側との議論を深めてほしい。

- ・今後も市民の意見をよく聞いて活動してもらいたい。
- ・議員が質問の要点を一度整理して返答しているので分かりやすかった。市報等でみるだけでは分かりにくい。このような報告会は今後も必要だと思います。
- ・行政となれ合いの議会にならないようにしてもらいたい。行政のチェックをしっかりとってもらいたい。周辺地域へもっと顔を出し、目を向けてもらいたい。



### 本会議のテレビ中継

一般質問は、水郷TV（市情報センター）及びKCVコミュニケーションズで生中継し、後日、録画放映も行っていますので、是非ご視聴ください。なお、閉会日についても後日録画放映を行っています。



## 議会の動き

### 議員研修会を開催

日田市議会では、議員の政策立案能力等の向上を図ることを目的として、毎年研修会を開催しています。

今年度は、5月16日（水）に愛知県しんしゅう新城市から、市議会議員の竹下修平氏、同市まちづくり推進課の和田直人氏、同じく林俊太氏をお迎えし、新城市が取り組んでいる若者政策について、研修会を開催しました。

この新城市については、「若者政策」に関する先進的な取組として、市議会とは別に「若者議会」を設置し、市長は、若者議会に対し若者政策について諮問しています。それを受けた若者議会は、諮問内容を調査・審議し、その結果を市長に答申します。

市長はその答申を受け、予算



が必要であれば実際に市の予算として計上し、それを市議会に提案し、市議会はその内容を審査し、議決しています。

若者側とすれば、自らが取りまとめた政策が市長まで届けられ、そして予算化され、実際に市政に参画することを体験できます。

このようなことから、この新城市の取組について、本市でも導入できないか、議会内に設置している政策研究会で議論している最中です。

### 公職選挙法(寄附行為)に関するQ&A 虚礼廃止に ご理解ご協力を!

**Q** 議員が、選挙区内の初盆参りにおいて、ご仏前や線香をお供えすることはできますか。

**A** 親族（6親等内（またいとこ・はとこ）の血族、配偶者及び3親等内（おじ・おば・おい・めい）の姻族）に対して行う場合を除いて、寄附に当たりますので禁止されています。

**Q** 議員が、暑中見舞いや残暑見舞いを選挙区内の市民に対して出すことは許されますか。

**A** 親族に対して行う場合及び答礼のための自筆によるものを除いて、禁止されています。例えば、パソコン等による裏面印刷は、自筆によるものと認められませんので禁止されています。さらに、署名のみ自筆したもの、または、口述して他人に代筆させたものも自筆とは認められません。

この他、議員が、各種総会や地区運動会などで寸志・ご祝儀やお酒を出すこと、親族以外へ贈るお中元・お歳暮・病見舞い・入学祝いなど、従来から慣行として行われていることであっても、寄附に当たりますので禁止されています。

**また、議員に対し、市民がこれらを求めることも違反となります。**

### 第3回(9月)定例会の予定

※日程は変更になる場合があります。

|         |             |
|---------|-------------|
| 9月5日(水) | 本会議（議案説明）   |
| 12日(水)  | } 本会議（一般質問） |
| 13日(木)  |             |
| 18日(火)  |             |
| 19日(水)  | 本会議（議案質疑）   |
| 20日(木)  | } 委員会       |
| 21日(金)  |             |
| 25日(火)  |             |
| 27日(木)  | 本会議（討論、採決）  |

## 意見募集

ひた市議会だよりをご愛読いただき、ありがとうございます。議会だよりをご覧になったご意見・ご感想をお聞かせください。いただきましたご意見等は、皆様からの貴重な声として、参考にさせていただきます。

○FAX 22-8249

○メール [gikai@city.hita.oita.jp](mailto:gikai@city.hita.oita.jp)

## 表紙の人

地域おこし協力隊として2016年9月から上津江で暮らしている荒木智雄さん（37歳）です。荒木さんは、東京から福岡市へ帰郷され、独学で木工作家として活動を始めたそうです。しばらくは福岡市内の自宅で作品づくりを行っていました。が、よりよい環境で木工ができる場所を探していたところ、上津江と巡り会い、縁あって地域おこし協力隊として着任されたそうです。



## どのような仕事をしていますか

築百年の古民家で生活しながら、移住希望者の見学ツアーの受け入れ、木工ワークショップ、古民家リフォームのワークショップなどを行っています。栗や桜など地元産の木材も一部木工製品に取り入れています。上津江で誕生した赤ちゃんに木工品を贈ることも始めました。



## これからのことについて

自分の仕事や、自分の事をもっと知ってもらえるように努力しなくてはいけないと感じています。日田の職人さんや、木の専門家の方々とお会いしたいと思っています。

## 身近な森から生の木を伐り出し、人力の道具で割ったり削ったりして小物や家具を作る『グリーンウッドワーク』にも取り組んでいきたいと考えています。



## 日田のことについて

山から汲んだ水がすごくおいしく、味覚が繊細になりました。生活のリズムがゆっくりとしていて、ものづくりをするのに良い場所だと思います。

## 若い世代の人に伝えたいこと

森に入り、草や木や水に触れ、自然を感じて欲しいと思います。遠くの観光地やリゾート地に行かなくても地元のすばらしい自然に触れれば、明日からの生活が少し変わるかもしれません。

## 編集後記

6月定例会は、永山城跡の災害復旧工事に係る不適切な事務処理や度重なる市職員の不祥事について、多くの時間を割き、閉会日には「市の事務執行に対し猛省を促す決議」を全会一致で採択しました。監視機能の発揮という点では、議会の役割を十分に果たせたと思いますが、一方で、山積する課題に対しての議論や市の将来を見据えての熱のこもった議論があまりできなかったように感じます。

不祥事再発防止に取り組む執行部の姿勢を注視しつつ、二元代表制の一翼を担う議会の一員として平素から研鑽に励み、市民の皆様のご期待にお応えできたいと願った6月定例会でした。  
(議会報編集委員 中野哲朗)

